

授業科目 地域理学療法評価学

【担当教員名】 牧田光代		対象学年	3	対象学科	理学
		開講時期	後期	必修・選択	必修
		単位数	1	時間数	30
<p>&lt;一般目標：G I O&gt;                  検査測定で学ぶ事以外で、地域理学療法施行に当たり必要な評価法の概略について教授する。</p>					
<p>&lt;行動目標：S B O&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. ケアアセスメントについての説明ならびにアセスメント事項について説明できる。</li> <li>2. ケアマネジメントに必要な事項について収集したり、またその利用法を説明できる。</li> <li>3. バリアフリー、ユニバーサルデザインについて説明できる。</li> <li>4. 住居の評価と改修の要点を説明できる。</li> <li>5. 各種制度の中での福祉用具の位置付けを説明できる</li> <li>6. 福祉機器（車椅子を含む）を適切に選択するための根拠を説明できる。</li> <li>7. 健康状態チェックについて説明できる。</li> </ol>					
回数	授業計画又は学習の主題	SBO			
		番号	学習方法	学習課題又は備考	担当教員
1	施設と在宅でのケアアセスメント	1	講義	牧田	
2	ケアアセスメントの目的と記入方法、理学療法士の視点、他職種の視点。	1	講義	牧田	
3	ケアマネジメントとは。	2	講義	牧田	
4	バリアフリーとは、自宅以外の環境評価、住居の評価方法と改修の要点。	3	講義	牧田	
5	住宅改修に向けての評価：住宅の基本構造	4	講義	牧田	
7	住宅改修に向けての評価：造対象者の評価	4	講義	牧田	
8	福祉用具：概念、種類、ユニバーサルデザイン	5,6	講義	牧田	
9	各種制度と福祉用具	5,6	講義	牧田	
10	各種制度と福祉用具	5,6	講義	牧田	
11	社会資源とその利用法	2	講義	牧田	
12	家族、地域のとらえ方	2	講義	牧田	
13	在宅患者の健康状態の捉え方と連携	2	講義	牧田	
14	まとめ		講義	牧田	
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書		標準理学療法学：地域理学療法学、牧田光代編 医学書院 2003年 4700円			
参考書		訪問理学療法マニュアル 日本理学療法士協会 日本理学療法士協会 2002年 1500円			
		ケアマネジメントマニュアル 日本理学療法士協会 日本理学療法士協会 2001年 1500円			
		事例でみつ住宅改修の実際 野村欽監修 中央法規 2002年 3800円			
その他の資料		プリント配布			
【評価方法】 小テスト 期末テスト 出席・態度			【履修上の留意点】		